



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.3 令和元年5月17日
発行者：校長 久保田 昌之

連休明けて石海小再始動

過去最長のゴールデンウィークが終わり、ひっそりと静まり返っていた石海小学校に子どもたちの元気な声が帰ってきました。



「10日間の大型連休だったため、生活のリズムが乱れ体調もすぐれないのでは。」と心配していましたが、連休明けの朝、子どもたちを校門で出迎えると、明るい笑顔と元気な挨拶の声に一安心しました。

しかし、気温が高くなり、運動会の練習等で疲れもたまって、心身ともに体調を崩しやすくなる時期です。学校で、子どもたちの健康状態の把握に努めますが、ご家庭でもお子さんの健康管理をよろしくお願いたします。

はいきった授業参観

4月26日(金)に授業参観を行いましたところ、ご多用にもかかわらず多数ご来校いただき誠にありがとうございました。



今年度初めてであるとともに平成最後の授業参観ということで、どの学年の子どもたちも、瞳を輝かせて真剣に授業を受けていました。そのがんばりをご家庭でもしっかりとほめてあげてください。

また、引き続いて行われましたPTA総会・学級懇談にもご出席いただきありがとうございました。PTA実践活動テーマ「GO石海!みんなの笑顔でフルパワー」のとおり、みなさまの笑顔あふれるご活躍を祈念しています。

定時退勤日のお知らせ

子どもたちに生きる力を育み、教育活動を充実させていくためには、教職員が心身ともに健康で子どもたちと向き合う時間を確保していくことが大切です。

そこで、本校では、**毎週金曜日**を**定時退勤日**としています。保護者の皆様、地域の皆様にもこの趣旨をご理解いただき、ご協力よろしくお願いたします。

1年生をむかえる会



4月25日(木)に、運営委員会と6年生が中心になって「1年生をむかえる会」を行いました。「石海っ子のみそあじ」では、1年生がわかりやすいように劇で上手に表現していました。

ゲームやダンスでは、みんなのりのりで、学年をこえて交流を深めることができました。最後には、1年生だけでなく、全校に笑顔の輪が広がっていました。

プログラム

- 1 1年生入場
- 2 はじめの言葉
- 3 石海っ子のみそあじ
- 4 わくわくの輪
- 5 パブリカ
- 6 プレゼントわたし
- 7 校長先生の話
- 8 おわりの言葉

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

『「対話」を通して、自分の考えを広げ、学びを深める児童の育成』を研究テーマに、石海小学校職員は研修を進めています。先日は、環太平洋大学の長谷浩也教授を講師として招聘し国語の学習指導法について研修を深めました。

今後、教科だけでなく、人権意識を高める人権教育、プログラミング教育の先行的実践にも取り組んでいきます。



***** 教室の窓 *****

連休明けからは運動会の練習が始まっています。毎日、元気なよいかげ声が運動場から響いてきます。集団の中で個が育ち、個の育ちと共に集団としても成長しています。石海小学校で私が出会った1年前の子どもたちは、今は見違えるほど成長し、頼もしく見えています。

運動会の本番がとても楽しみです。

〈文責：教頭 中農 和広〉